

【資料1】 ワークシート（台本）

○本日の研修の流れ

1) アイスブレイク

- ・顔ジャンケン（グー…目を薄く開く、チョキ…ウインク、パー…目を見開く）
- ・勝った人は相手のいいところや頑張っているところなどの良いところを発表

2) ロールプレイ

<設定>

ある男性職員が休み時間に、教室で個人所有のタブレットを操作しています。同じ教室では、女子児童（高学年）2名が会話をしながら過ごしていました。男性職員は、タブレットを使い、授業で使用するアプリの確認をしていました。しかし、タブレットの画面を見ることができていない女子児童は、自分たちの方にタブレットのカメラが向いているように思っています。女子児童は、その男性職員の行動を不審に思いはじめました。そこへ、通りかかった同僚の職員は、男性職員、女子児童の言動が気になり…。

(役割)

- ・男性職員 … A先生
- ・同僚職員 … B先生
- ・女子児童 … C先生、D先生
- ・相談役 … (指名された先生)
- ・管理職 … E先生

<シナリオ>

場面：2校時終了後の休み時間 場所：教室内

男性職員：(タブレットを操作、カメラを女子児童の方へ向ける)

女子児童：(世間話をしている)

女子児童：(タブレットのカメラが自分たちの方に向いていることに気づく)

「何か先生のタブレットのカメラこっち向いてない？」

「向いてないよ」

「絶対こっちにカメラ向いてるから～」

「動画？写真とか撮られてないよね」

「まじ？撮られてないでしょ！！」

「いや！！わかんないじゃん！！」

「ちょっと怖いんだけど…」

そこへ同僚職員が通りかかり、一部始終を見ている。

同僚職員：(自分の判断で行動。参観者に相談することも可能)

相談役：(同僚職員から相談を受けた場合、その場で考えて行動)

管理職：(何か相談があれば行動)

ロールプレイの記録

役 割	演技をしてみて（演技を観察してみて）、それぞれの職員、女子児童の言動について感じたことや気づいたこと、どう思っていたかなどをメモしてください。
男性職員	
女子児童	
同僚職員	
相談役	
管理職	

3) シェアリング（振り返り、話し合い、分かち合い）

全体で振り返ったこと、話し合ったこと、分かち合ったことをメモしてください。

【資料2】 本校での実践について

○本校の実践では、通りかかった職員役が以下のように対応した。

- ① 女子児童に話しかけて状況を確認
- ② 疑われている男性職員役に状況を確認
(女子児童が疑っていることには触れず、タブレットの使用目的を確認)
- ③ 女子児童に、撮影したりはしていないことを伝達
- ④ 同僚職員(参観者)の1人に相談
- ⑤ 管理職に報告

演じる職員によっては、児童に話しかけないケース、男性職員本人には確認せず、他の職員に相談するケース、すぐ管理職に報告するケースも想定される。状況設定を細かくすればするほど、適切な対応は絞られてくると考えられるが、設定した場面と全く同じ状況になることは希である。想像の余地を残した形で実施する方が、多様な意見が出やすくなると思われる。

○教室の配置

